

事後アンケート・自由記述抜粋

▼今回の取り組みに関して

○各種情報資料・アンケートに関して

- ・時刻表は大変ありがたかったです。すぐ冷蔵庫の所に貼りました。鉛筆を持って、バス停迄行って、写して来たりしていたのですが大変疲れることでした。また、バスカードがいろいろな種類があって、知らないことがたくさんあったので、利用しようかと思いました。(52歳女性)
- ・今回の一連のアンケート調査によって、車と環境について自分自身の意識が変わりつつあることを実感しています。これからは、公共交通機関の利用頻度を高めていきたいと考えています。(80歳男性)
- ・1ヶ月位ではあまり変わらない。市民へもっと意識づけする必要があると思います。(74歳男性)

▼バス利用の意識についてー公共交通への理解（バス利用意向など）

○公共交通への理解(バス利用意向など)

- ・現在は車を利用していても、高齢化の進行にともなって徐々に運転が難しくなってくる人が増えてくると思います。現在のことばかりで判断するのではなく、今後増えてくるであろう交通弱者（難民）を救うためにも公共交通を維持していくことは行政の使命であろうと考えます。数年後～10年後、車に乗れなくなった高齢者が交通手段を無くして生活難民化することは回避したいものです。(61歳男性)

▼バス利用の意識についてーバス環境への要望・他交通手段を使ってしまう理由など

○バス利用を意識しているが、他の交通手段を使ってしまう

- ・できるだけ公共交通での通勤や移動をと考えるが、バス運賃は割高なので、不便なわりに高いと思うとなかなか利用に至らない。自転車では実施する機会を増やしたい。(37歳女性)
- ・生活の中で、車からバスに乗り換えるという事が本当に難しい事だと思います。今まで便利に使っていた自家用車が使えなくなったらと考えた事ありません。息子たちの方が、むしろ車に頼らない生活をしているなど思いました。理想を現実にするという努力を少しずつでもしていけたらと思います。(53歳女性)

○要望ーバスの運行本数・運行方法・路線・料金に関して

- ・宇商通りから駅前通りを右折して東武方面へ行くバス路線がほとんどないのが不便。ほとんどが一旦JR宇都宮駅へ寄ってしまいます。(46歳男性)
- ・たとえば、主な交差点での「乗換券」的なものを導入するともっと利用頻度が上がると思います。乗り換える毎に料金を払っているのであれば、車で出掛けたほうが良いと思うのは必然だと思います。(64歳男性)

○要望ーバス利用の為の環境整備

- ・富士見が丘（団地）バス停をよく利用するのですが、道端の側溝の蓋の上で立って待つようになっていて、少し危ないように思います。バスの回転場が側にあるので、その場所がバス停だと場所も広く、安心なのですが検討いただけませんか。(44歳女性)

○交通弱者(高齢者等)の意見・要望

- ・今は市役所への手続きその他を地区市民センターで手続きする事が多くなりました。各地区市民センターへ行く手段は車の所有者でないと行けないような不便さがあり、富士見が丘団地の住民の豊郷地区市民センターもその見本のようなものです。高齢者の多くなった現在、行政に優しさが求められます。(82歳女性)
- ・私達は80才に手の届く夫婦です。今は主人が車を動かしておりますが、いつ動かせなくなるか。その時、病院、買物等はバスに頼るほかありません。私達だけではないと思います。公共交通はぜひ必要です。(78歳女性)

▼その他

○自転車に関する意見・要望

- ・自動車の利用を少なくすることは環境問題に良いと思いますが、その反面、自転車の利用が増加することについては、取締りを強化していく必要があると思います。信号無視で交差点を渡る者が多くて、車も歩行者も迷惑していると思います。このままだと、死亡事故が増えるのではないかと。(66歳男性)

○宇都宮市の交通やまちづくり等に対する意見・要望

- ・昔の東京の市内電車が、今となってはとても懐かしく便利に思えてなりません。市内の四方八方に線路が張り巡らされ、スピードこそありませんでしたが行き先に（乗換えを含め）不自由はしませんでした。将来こんな市内電車が通れば車もバイパスを通るし、快適な宇都宮になるのではと考えております。(85歳男性)
- ・現在は車も所有している、運転もできる。これがやがて出来なくなったら、このような公共交通、各種情報なども必要になると思います。こういう事が、宇都宮市の発展、社会の発展につながる。人、物が移動する事が発展につながる。(73歳男性)